2023.06 月号

すぐ聞く、すぐ見る、すぐ動く!

松戸市議会議員
大谷しげのり 通信

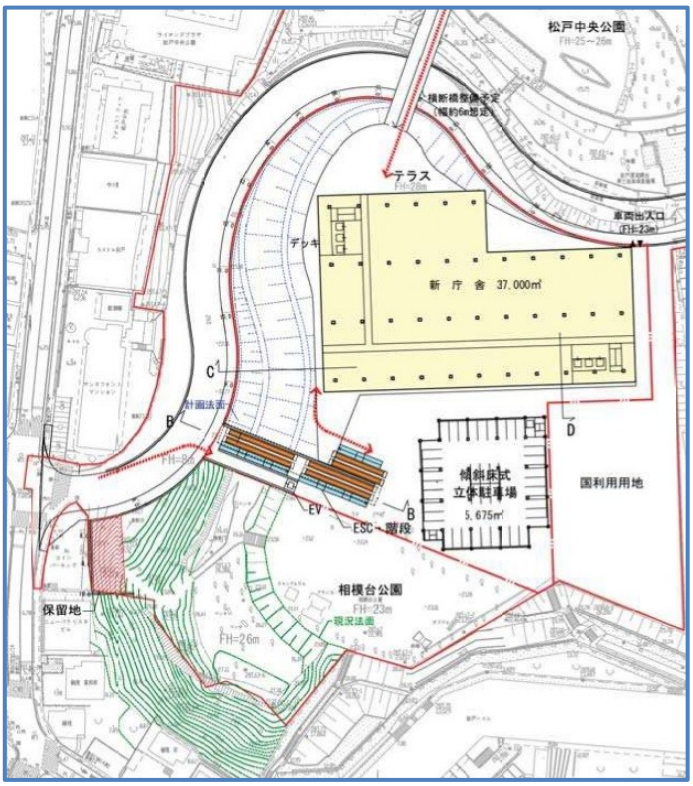


シリーズ：2023 年５月臨時会を終えて

○５月２４日、５月臨時会が開催されました。

５月２４日に臨時議会が開催され、「市役所用地として未利用国有地（旧法務局）を取得し活用する」ための財産の取得に関する議案が提出されました。２４日の特別委員会では「否決すべきもの」として、２５日の本会議にて反対多数で否決され、私も否決しました。反対する主な理由を４つにまとめました。

（討議資料）



新拠点への移転建替え案
〈松戸市ＨＰより〉

① 敷地面積について

本庁約 12 階建て、延べ床 37，000 ㎡～41，000 ㎡、駐車場約５階建て、延べ床 5，675 ㎡の庁舎を建てる為の敷地取得となります。この敷地には、千葉県がけ条例に該当する急傾斜の崖地を含んでおり、取得予定地の敷地は 8，745 ㎡ですが、崖地など除いた建物可能な平坦地積は、約 5，230 ㎡です。現庁舎敷地の１/３の敷地面積しかありません。面積がこれだけ縮小するなかで、公共施設を集約、複合化を併設する余地はありませんし、ましてや従来の市役所機能を維

持することができるのかと考えます。

② 周辺環境について

北側の道路しか接しておらず、出入口狭く一箇所と限定され、利便性はもとより、危機管理上の安全性が担保されているのか危惧されます。またＳ字カーブ下、交差点を改良工事せず、現状での対策では、更なる交通渋滞が懸念されます。

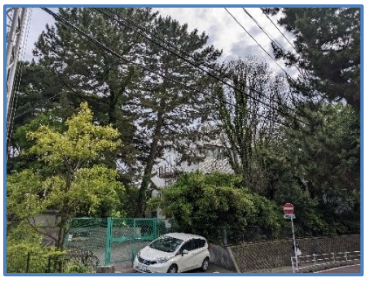
③ 駅前活性化について

駅前活性化のために市役所を移転建替えするとの事ですが、回遊性や賑わいに直接つながると期待できないことは、周辺自治体、現状の庁舎周辺の状況からも明らかです。

④ 公共施設再編と、市の業務・組織体制の見直しについて

持続可能な公共施設を実現するには集約複合化が必須であるとの方針も示されているが、必要床面積を変更し、衛生会館、中央保健センターは継続利用することや、リモートワーク20%実現や保管文書70%削減などの条件設定について具体案はなく、かなり挑戦的な目標でリスクが高い。


<S字カーブ>

<旧法務局>


～大谷しげのりプロフィール～

１９７８年１０月１日　松戸市生まれ

東漸寺幼稚園卒園、松戸市立小金小学校、江戸川学園取手中・高校、法政大学社会学部卒業。大学卒業後、会社員を経て、衆議院議員渡辺博道事務所にて政治の世界に身を投じる。2012 年より公設秘書。

2014 年　松戸市議会議員選挙　初当選

現在３期目

・総務財務常任委員

・議会運営委員会委員　・広報委員会委員

＜主な所属＞

・元松戸市監査員・松戸青年会議所ＯＢ会

・松戸商工会議所青年部・城町町会役員

・松戸青少年相談員小金南支部支部長

・松戸自衛隊協力会顧問

・小金の街を良くする会

・法政大学校友会松戸支部

・江戸川学園取手高等学校 OB 会「紫峰会」書記、硬式野球部 OB 会「江玉会」幹事　等

発行元：**松戸市議会議員　　大谷しげのり事務所**

問合せ先：〒270-0003　松戸市東平賀５４４－４　　http://www.otani.shige.info

TEL：047-345-4645　FAX：047-712-0259　E-mail：otani.shige@gmail.com